# SSH鍵作成とログイン(TeraTerm版)

#### 最終更新: 2025/7/9 Tera Term 5.4.0 で動作確認

## はじめに

このページでは Tera Term を用いた SSH 鍵の作成方法とログインサーバへのログイン方法について説明します。

Tera Term のインストール

Tera Term は以下のサイトよりダウンロードできます。 https://teratermproject.github.io/ インストーラの指示に従ってインストールしてください。

## SSH鍵の作成

PuTTYgen で作った鍵(拡張子が ppk となるファイル)も利用可能です。 既に鍵ファイルがある場合は公開鍵の登録、既に公開鍵を登録済であればログインから進めてください。



🔟 Tera Term - [未接続] VT Х ファイル(F) 編集(E) 設定(S) コントロール(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H) 端末(T)... ウィンドウ(W)... フォント(F)... キーボード(K).. シリアルポート(E)... プロキシ(P)... SSH... SSH認証(A)... SSH 転送(O) SSH鍵生成(N)... TCP/IP. 全般(G)... その他の設定(D).. 設定の保存(S)... 設定の読み込み(R)... 設定フォルダ(I).. キーマップ読み込み(L)...

「設定」メニューから SSH鍵生成を選びます。

TTSSH: 鍵生成		3 ×
- 鍵の種類 ○ RSA1 ● RSA ○ DSA	ビット数(B):	生成(G)
O ECDSA-256 O ECDSA-384	4096	閉じる(C)
○ ECDSA-521 ○ ED25519	2	
1 鍵のパスフレーズ:		
バスフレーズの確認		
コメント(0):		
☑bcrypt KDF形式(K) ラワ	ウンド数(N): 16	
公開鍵の保存(1) オ	必密鍵の保存(P)	

SSH鍵生成に入ると上のようなウインドウが表示されます。

#### 1. 鍵の種類を選択する

RCCS では ED25519, ECDSA-384, ECDSA-256, RSA 4096 ビット<sup>\*</sup>の鍵を推奨しています。 特にこだわりが無いようでしたら、ED25519 を選択してください。

- RSA 鍵を使う場合は Tera Term 5.0 あるいは 4.107 以降のバージョンをご利用ください。
- PuTTY 0.68-0.80 の問題を受けて ECDSA-521 鍵は利用停止となっています。他の形式の鍵をご利用ください。

#### 2. ビット数の指定(RSA の時のみ)

RSA 鍵の場合はここでビット数を指定できます。4096 以上の値を推奨しています。

#### 3. 鍵生成開始

鍵種やビット数を指定した後、ここをクリックして鍵を生成します。

## 鍵の生成(2) - パスフレーズの設定と保存



### 1. 秘密鍵のパスフレーズ設定

秘密鍵のパスフレーズを設定します。RCCS では「英小文字」「英大文字」「数字」「記号」の 4 種を全て含む 10 文字以上のものを指 定するようお願いしております。 複数の鍵を使い分ける場合、わかりやすい名前をつけておくと便利かもしれません。必要に応じて設定ください。

### 3. 公開鍵、秘密鍵を保存する

3a と 3b のボタンをクリックし、公開鍵、秘密鍵の両方を保存します。ログインするためには両方が必要です。

# 公開鍵の登録(共通)

実際にログインする前に保存した公開鍵を当サイトに登録する必要があります。 以下のリンク先に手順がありますので、それにしたがってご登録ください。 https://ccportal.ims.ac.jp/account

# ログイン

### ログイン準備

Tera T	erm - [未	接続] VT					_		×
ファイル(F)	編集(E)	設定(S)	コントロール(O)	ウィンドウ	(W)	ヘルプ(H)			
	Tera Te	erm: 新しい	接続					$\times$	
	<b>•</b> TC	1) ) P/IP	ホスト(T): cct	fep.ims.ac.	jp			~	
			♥ サービス: () <sup>-</sup>	ホストリス  Telnet	~~追 	3加(0) TCPポート#(F	P): <u>22</u>		
			0	SSH z . or //k	SSH/	バージョン(V):	SSH2	~	
			0	その他	P/	バージョン(N):	AUTO	~	
	ロシ	リアル(E)	ポート(R):					~	
		2	OK E	キャンセル		ヘルプ(H)			

Tera Term を再起動するか、「ファイル」->「新しい接続」を選択して初期画面に戻ります。 そして、ホストに ccfep.ims.ac.jp と入力し、OK を押して先に進みます。

### 初回接続時の警告

セキュリティ警告	×
known hostsリストにサーバ"ccfep.ims.ac.jp"のエントリはありません。 悪意を持ったホストが、接続しようとしているサーバのふりをしている 可能性もありますので、十分注意してください!	
known hostsリストのこのホストを追加して続行すると、次回からこの 警告は出なくなります.	
サーバ側のホスト鍵指紋: 鍵指紋ハッシュアルゴリズム: 〇 MD5	]
+[ECDSA 256]+ .*+=o o+0=.=.E .o++ooo o 5 = *o++ +=+  .o.+ .o.+ .o.+	
ごのホストをknown hostsリストに追加する(A)	

初回接続時には上のようなセキュリティ警告が表示されます。1 で表示されるサーバー鍵の指紋(fingerprint)が以下のいずれかと一致することをお確かめください。

- ad:de:79:30:81:b0:b1:6a:17:f5:6f:ea:f4:b4:3b:de (MD5)
- e3:a9:bb:6f:e4:a9:37:fd:98:14:54:16:3c:81:2d:aa (MD5)

- 07:7e:df:7b:16:47:a8:f5:7c:48:b0:a3:d3:86:71:6a (MD5)
- wnEM30z4AxyDJ9XI/DdGr2PINeoivFRR8v5krXHEmdU (SHA256)
- 0KL38Yn/kBee1pAuxyKwenEwXjtPxr9ZElolfVqXvbI (SHA256)
- Nhg+9Lgj3XeuW//A/j7jqgUJllxWehryCtStlp1Dir (SHA256)

fingerprint に問題無いようでしたら、2の「続行」をクリックして先に進みます。

鍵やパスフレーズの指定		
SSH認証	_	
ログイン中: cofep ims ac.jp 認証が必要です. 1 ユーザ名(N): パスフレーズ(P): ●●●●●●●●● ▽パスワードをメモリトに記憶する(M)	~	
□ エージェント転送する(0) 認証方式 □ プレインパスワードを使う(L) ■ RSA/DSA/ECDSA/ED255199まを使う	2	4b
4a 秘密鍵(K): つrhosts(SSH1)を使う ローカルのユーザ名(U):	id_rsa	
ホスト鍵(F): 〇 キーボードインタラクティブ認証を使う(1)		
○ Pageantを使う	5	
	OK	接続断(D)

上の画面でユーザー名、鍵ファイルの場所などを指定します。

- 1. RCCS から与えられたユーザー名(3 文字のもの)を入力します。
- 2. 鍵生成時に指定したパスフレーズを入力します。
- 3. (optional)チェックを外すとよりセキュアです。
- 4. 鍵を使うをチェックし、秘密鍵の場所を指定します。
- 5. 全て完了したら OK を押して認証を行います。

(「設定」->「SSH認証」でデフォルトのユーザー名や鍵ファイルの場所を含めた認証方式を変更することも可能です。変更後は「設定の 保存」を忘れずに実行してください。)

ログイン完了



設定が全てうまくいっていれば、上の画面のようにログインできます。